

No.05-24 シンポジウム

●ハイブリッド開催●

# DX/GX時代の振動騒音開発

jsae 公益社団法人 自動車技術会

日時 2024年12月6日(金) 10:00～17:00

現地会場 日本大学 駿河台キャンパス 1号館 CST ホール

主催：公益社団法人 自動車技術会 企画：振動騒音部門委員会

## シンポジウム概要

DX（デジタルトランスフォーメーション）やGX（グリーントランスフォーメーション）が進む現代において、自動車振動騒音開発のあり方もBD/AI/MBDなどデジタル技術を用いた開発手法の変革や、CN/CEに対応する電動車などの環境負荷の低い車両開発に対応する必要があります。

そこで今年度のシンポジウムでは、「DX/GX時代の振動騒音開発」と題し、新しい時代での車両開発への適応を議論しつつ、デジタル技術や環境技術について幅広く議論します。

振動騒音部門委員会  
委員長

見坐地一人 氏



主催

公益社団法人 自動車技術会

〔企画〕振動騒音部門委員会

- 発行日：2024年12月6日(金)
- 申込締切日：2024年11月27日(水)
- 原稿締切日：2024年11月29日(金)
- 企業ロゴデータをご提供ください。

### \*スポンサー企業募集\*

本シンポジウムのスポンサーへ申し込みいただきますと、スポンサー特典をご用意しております（裏面参照）。

- 掲載します  
 今回は掲載見送ります

[貴社名]

[住所]  
〒

[担当者名]

[部署名/役職]

TEL.

FAX.

E-mail

〔広告に関するお問い合わせ先〕 専属広告代理店 株式会社大成社

〒104-0041 東京都中央区新富1-15-3 新富ミハマビル6F

TEL.03-5542-3366 FAX.03-5542-2077

E-mail: jsaead@taiseisha.co.jp

<https://www.taiseisha.co.jp>

# プログラム

10:00	開会挨拶	日本大学／振動騒音部門委員会委員長 見坐地一人 氏
	司 会：森田英憲 氏（トヨタ自動車株）	
10:10	（基調講演）XILS を実現するソフトウェア開発環境の最新動向，SDV へのアプローチ	dSPACE Japan(株) 山本 光 氏
11:10	V字開発プロセスにおけるNVHシミュレータ（Presense）の活用方法について	ヘッドアコースティクスジャパン(株) 田邊謙太 氏
11:40	PT-VRS を用いた低周波振動自動スクリーニング・適合技術	トヨタ自動車(株) 山本望琴 氏
12:10	【休憩】	
	司 会：杉山康二 氏（スズキ(株)）	
13:10	ロードノイズ低減のための機械学習による車両各部の目標特性決定手法	本田技研工業(株) 市川 佳 氏
13:40	部品ばらつきによる車両音感度確率分布の予測・分析手法開発	日産自動車(株) 松岡久祥 氏
14:10	（仮題）自動車業界のCEへの取り組み	トヨタ自動車(株) 永井隆之 氏
14:40	自動車用防音材とサーキュラーエコノミー実現への取り組み	日本特殊塗料(株) 渡邊裕司 氏
15:10	【休憩】	
	司 会：森田英憲 氏（トヨタ自動車株）	
15:20	レクサス BEV サウンド	トヨタ自動車(株) 伊東信介 氏
15:50	燃費と車内音両立のためのルーフ固有値見積もりツールの開発	スズキ(株) 森山翔太 氏
16:20	BEV ならではの静粛性訴求による電動車社会への貢献 ～日産新プラットフォーム採用のARIYAにおける静粛性技術紹介	日産自動車(株) 岡田和久 氏
16:50	閉会挨拶	日本大学／振動騒音部門委員会委員長 見坐地一人 氏

◆プログラムは講師、会場の都合などにより予告なく変更となる場合があります。

## スポンサー企業募集 110,000 円（税込）

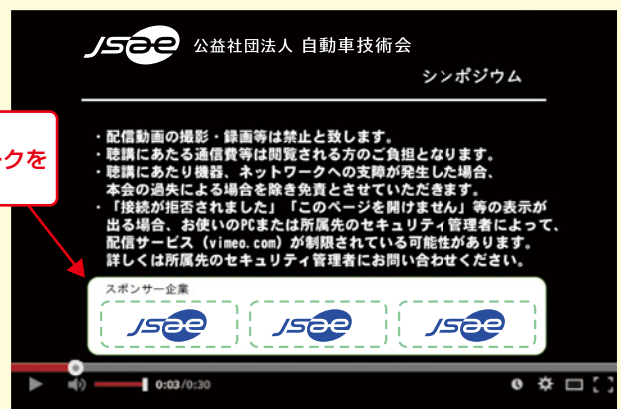
本シンポジウムはスポンサー企業を募集しております。スポンサーへ申し込みいただきますと、スポンサー特典として以下をご用意しております。

### スポンサー特典

- ① 本シンポジウムへの参加費 1 名様分（一般価格 33,000 円）が無料となります。
- ② 自動車技術会ホームページ内、本シンポジウム詳細紹介ページにて、スポンサー企業として貴社ロゴマークを掲載します。  
※リンク先はご指定いただけます。
- ③ 本シンポジウムの開始前スライド・休憩中スライド内に、貴社ロゴマークを掲載します。
- ④ 本シンポジウム会場でカタログ等の資料を配布します。



掲載例) 自動車技術会ホームページ内 シンポジウム詳細紹介ページ



開始前・休憩中スライド